特　集

唐津に恋した高校生 \見っけ!/ 僕たちが選んだおすすめスポット!!

高校生×市報

※この記事は、高校生の視点・言葉を大切にし、できるだけ本人たちの表現を残して掲載しています。

◀インスタグラムでも発信中！

今月の市報は、**唐津西高校2年生の探究学習とのコラボレーション企画**です！高校生が自らテーマを決め、実際に見て、聞いて、調べる中で感じた「唐津の魅力」を紹介します。高校生による取材・記事作成の成果を、ぜひご覧ください。

唐津西高の2年生　探究グループ5人組

皆さんどうも!!僕たちは、ここ“唐津”が大好きな唐津西高校2年生の5人組です。5人とも唐津で育ち、成長してきました。こんなに良いまちなのに、まだ知られていない魅力が多い。そんな思いから、同じ思いを持つ5人が集まり、探究テーマ「唐津の魅力を伝えるために高校生ができることは」を掲げて、活動しました。唐津西高校生が選んだ唐津のここぞ！のスポットをぜひご覧ください!!また、1/21に探究プレゼン大会が文化体育館（和多田大土井）で開催されます。ぜひ来てください。

僕たちが取材して記事も考えました！



01 田島（たしま）神社

40分も楽しめた！田島神社

（呼子町加部島（かべしま））







こんなでっかい岩が！高さ2m以上

太閤祈念石

ふーちゃん

まず、最初に田島神社に行きました。田島神社の目の前には海があり、その景色はとても神秘的でした。神社の奥に進んでいくと、2つに割れた「太閤祈念石」と言われる大きな岩もありました。この岩は、豊臣秀吉が槍を突き立てると、一山鳴動（いちざんめいどう）して真っ二つに割れたと伝えられています。まるで『鬼滅（きめつ）の刃（やいば）』に登場する炭治郎が切った岩のようだと思いました。



佐與姫（さよひめ）神社





田島神社には佐與姫神社というもう一つの神社があり、その中には石になった佐用姫と言われている望夫石（ぼうふせき）があります。日本三大悲恋伝説の一つである「松浦佐用姫伝説」では、佐用姫が田島神社の御神前で夫の安泰を祈念しながら7日間泣き続け望夫石になったといわれています。



たーくん

呼子大橋 弁天島遊歩橋（呼子町殿ノ浦）



最後に行ったのは、呼子大橋の下にある弁天島遊歩橋です。弁天島遊歩橋は、下に降りることができ、海にかなり近づくことができます。海の中にはたくさんの生き物がいて、僕たちはなんとイカの子どもを見ることができました！ここは、海を近くに感じたり、遠くに広がる海を眺めたり、とても不思議な気持ちになる場所です。



弁天島遊歩橋を渡ると、弁天島には、弁天神社（厳島（いつくしま）神社）という広島県の厳島神社の御分霊をお祀（まつ）りした神社がありました！



磯遊びもできる！

ちっぴー

02 PLA PLA（プラプラ）

（鎮西町波戸）

プラプラは、海洋プラスチック問題について考える施設で、ここではプラスチックが環境に及ぼす影響を動画で学んだほか、サンダルなど、かつては別の素材で作られていたものが、現在ではプラスチック製になっている事例を見学することができます。



03 末盧館（まつろかん）

時間を忘れて、遺跡の凄さ、再発見

（唐津市菜畑）



れーおと



皆さんは、唐津に稲作発祥といわれる遺跡があることをご存じですか？今回は2回目の見学でした。小学生の頃にも訪れ、そのときに学んだ「稲作が朝鮮半島から伝わった」という話を思い出しました。そして今回知ったのは、末盧館の名前の由来です。中国の歴史書『三国志』の中の「魏志倭人伝」に「末盧国」と記されており、それが現在の唐津周辺にあたることから「末盧館」と名付けられたそうです。建物も、当時の貯蔵庫「高床倉庫」をイメージして平成2年10月に建てられました。

日本最古の水田跡や土器・石器が発見され、日本史の教科書に載るほど有名な遺跡がある唐津は、とても魅力的だと思いました。

末盧館の広場には、竪穴式住居も復元されています。その周囲には、菜畑遺跡の発掘調査で見つかった種を参考に、木が植えられていました。当時の人々が、稲作以外にどのような生活をしていたのかを、実際に感じられるようになっています。

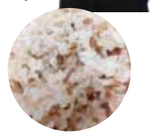


ボタンを押すと人形がしゃべったよ！▲



てつ





こんなのもあった！



日本最古の水田跡で出土した「炭化米」

炭化米とは、灰になったお米のことで、もともとのお米が黒いわけではなく、焼けて黒こげになった米のこと。

広場には復元水田もあり、古代米の一つである赤米が栽培されていました。取材では、特別に赤米をいただき、お米と赤米を混ぜておにぎりにして食べました。赤飯のような見た目でしたが、思ったよりもくせがなく、玄米のような感じで食べやすかったです。最後に一つ、春に唐津駅から末盧館まで続く桜並木はきれいなので、ゆっくりお散歩して楽しんでもらいたいです。

末盧館（菜畑）：一般210円、小中学生100円　未就学児無料
20人以上は団体割引（2割引）一般160円、小中学生80円

取材を終えて感じたこと

唐津にはまだ知らない観光地や、知っている場所にも新しい発見がたくさんあることを知りました。実際に訪れると、歴史や文化を肌で感じたり、今を生きる人たちの姿に触れたりして、今の僕たちも、何千年後かには誰かにとっての遺跡のような存在になるのかもしれないと思いました。唐津の魅力をさまざまな視点から楽しむことができました。ぜひ足を運んで、自分だけの「見っけ！」を見つけてください。家族や友人と、それぞれの視点で唐津を楽しんでもらえたらうれしいです。



広報担当者から一言

高校生の皆さんの新しい視点や発想に、私たちも刺激をもらいました。採用には至りませんでしたが、タイトル案にも「唐津に恋した高校生エグイって！」や「やっぱ唐津っしょ!!」など、高校生らしい言葉が飛び交いました。これからも、幅広い世代の皆さんに楽しんでいただける広報紙を目指していきます。